令 和 6 年 度 事 業 報 告 書

令和6年4月1日から

令和7年3月31日まで

公益社団法人 山口県光·熊毛地区栽培漁業協会

I 法人の概況

1 設立年月日

社団法人山口県光・熊毛地区栽培漁業協会 平成 2年 3月 3日 公益社団法人山口県光・熊毛地区栽培漁業協会 平成 26年 4月 1日

2 定款に定める目的

第3条 この法人は、栽培漁業の推進及びこれに関連する事業を行い、水産物の安定供給 と漁業の発展に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

第4条 この法人は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 放流用水産種苗の幼稚仔期の育成管理に関する事業
- (2) 前号の事業運営に資するための養殖事業
- (3) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業
- 2 前項の事業は、山口県光市及び熊毛郡においておこなうものとする。

4 所管官庁に関する事項

山口県学事文書課

山口県水産振興課

5 会員の状況

(1) 会員の増減

		令和6年4月1日		
区 分	前年度末	令和7年3	3月31日まで	当年度末
		入会者	退会者	
正会員	5	0	0	5

(2) 会員名簿

会 員 名	代表者	職名	会 員 住 所		
山口県漁業協同組合	森友 信	組合長	下関市伊崎町1丁目4番24号		
光市	芳岡 統	市長	光市中央6-1-1		
田布施町	東 浩二	町 長	熊毛郡田布施町大字下田布施3440-1		
平 生 町	浅本 邦裕	町 長	熊毛郡平生町大字平生町210-1		
上関町	西哲夫	町 長	熊毛郡上関町大字長島448番地		

(令和7年3月31日現在)

(3) 山口県漁業協同組合関係支店

支 店 名	代表者 職名		支 店 住 所		
室津統括支店	森友 信	運営委員長	熊毛郡上関町大字室津1781番地の2		
上関支店	光沖 繁樹	運営委員長	熊毛郡上関町大字長島12番地25		
四代支店	内藤 武	運営委員長	熊毛郡上関町大字長島無番地		
祝島支店	岡本 正昭	運営委員長	熊毛郡上関町大字祝島184番地の4		
光支店	市川 秀次	運営委員長	光市室積2丁目17番13号		
田布施支店	濱田 秀樹	運営委員長	熊毛郡田布施町大字別府1625番地の1		
平生町支店	吉田 和人	運営委員長	熊毛郡平生町大字佐賀1587番地の10		

(令和7年3月31日現在)

6 主たる事務所等

山口県熊毛郡上関町大字長島10番地9

電 話 0820-62-6030

F A X 0820-62-6033

Email kumage-chisaikyo109@earth.ocn.ne.jp

H P http://hk-seafarming.com

7 役員に関する事項

役 職	氏 名	常勤・非常勤	担当職務・現職
会長理事	会長理事 市川 秀次		山口県漁協光支店運営委員長
副会長理事	西 哲夫	非常勤	上関町長
理事	芳岡 統	非常勤	光市長
理事	東 浩二	非常勤	田布施町長
理事	浅本 邦裕	非常勤	平生町長
監事	内藤 武	非常勤	山口県漁業協同組合四代支店運営委員長
監事	天羽 満則	非常勤	公認会計士・税理士

(令和7年3月31日現在)

8 職員に関する事項

職員	員 数	前期末比増減	平均年齢		
男 子	4名	1			
女 子	1名	0			
合計又は平均	5名	1	38.8		

(令和7年3月31日現在)

Ⅱ 令和6年度 事業実施状況

1 主な庶務事項

年 月 日	事 項	場所
令和6年5月20日	会計監査及び業務監査	上関町
	内藤 武 監事	山口県漁業協同組合 四代支店
令和6年5月20日	会計監査及び業務監査	岩国市
	天羽 満則 監事	アイ・アカウンティング税理士法人
令和6年6月 4日	第1回理事会	上関町
		光・熊毛地区栽培漁業センター
令和6年6月26日	定時総会	上関町
		光・熊毛地区栽培漁業センター
令和6年6月26日	第2回理事会	上関町
		光・熊毛地区栽培漁業センター
令和6年10月29日	令和7年度事業計画協議会	上関町
		光・熊毛地区栽培漁業センター
令和6年11月27日	第3回理事会	上関町
		光・熊毛地区栽培漁業センター
令和6年12月12日	臨時総会(書面議決)	上関町
		光・熊毛地区栽培漁業センター
令和7年1月21日	第2回令和7年度事業計画協	上関町
	議会	光・熊毛地区栽培漁業センター
令和7年3月27日	第4回理事会	上関町
		光・熊毛地区栽培漁業センター

2 総 会

区 分 定時総会

開催日時 令和6年6月26日(水)

開催場所 上関町 光・熊毛地区栽培漁業センター 2階 研修室

会員の総数5出席会員数5

議事事項

第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告について

報告事項 令和6年度事業計画について

第2号議案 令和6年度会費及び負担金について

第3号議案 任期満了に伴う役員改選について

可否の別

原案どおり承認可決。

区 分 臨時総会(書面議決)

開催日時 令和6年12月12日(木)

開催場所 上関町 光・熊毛地区栽培漁業センター 2階 研修室

会員の総数5出席会員数5

議事事項

第1号議案 理事1名の選任について 候補者 芳岡 統

可否の別

原案どおり承認可決。

3 理事会

区 分	令和6年度 第1回理事会
開催日時	令和6年6月4日(火)13時30分~14時20分
開催場所	上関町 光・熊毛地区栽培漁業センター 2階 研修室
理事の総数	6
出席理事数	4
出席監事数	2

議事事項

第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告について

第2号議案 令和6年度定時総会招集の決定について

(1) 日 時 令和6年6月26日(水) 13:30

(2)場 所 山口県光・熊毛地区栽培漁業センター2階研修室

(3)議 題 第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告について

第2号議案 令和6年度 会費及び負担金について

報告事項 令和6年度事業計画について

第3号議案 任期満了に伴う役員改選について

報告事項

(1) 元職員との労働問題について

第3号議案 その他協議事項について

可否の別

各議案は原案どおり承認可決。

区 分 令和6年度 第2回理事会 令和6年6月26日(水) 14時30分~14時50分 開催日時 上関町 光・熊毛地区栽培漁業センター 2階 研修室 開催場所 理事の総数 6 出席理事数 4 出席監事数

議事事項

第1号議案 会長理事の選定について

1

第2号議案 副会長理事の選定について

第3号議案 元職員との労働問題について

第4号議案 その他協議事項について

可否の別

各議案は原案どおり承認可決。

区 分	令和6年度 第3回理事会
開催日時	令和6年11月27日(水)16時00分~16時45分
開催場所	上関町 光・熊毛地区栽培漁業センター 2階 研修室
理事の総数	6
出席理事数	5
出席監事数	1

議事事項

第1号議案 令和6年度上半期の事業報告について

第2号議案 令和6年度書面議決(決議の省略)による臨時総会の開催について

- (1) 開催日 令和6年12月12日(木)
- (2) 議案 第1号議案 理事1名の選任について 候補者 芳岡 統 報告事項

第3号議案 その他協議事項について

可否の別

各議案は原案どおり承認可決。

区分 令和6年度 第4回理事会

開催日時 令和6年3月27日(木) 13時30分~15時00分

開催場所 上関町 光・熊毛地区栽培漁業センター 2階 研修室

理事の総数 6

出席理事数 6

出席監事数 1

議事事項

第1号議案 元職員との労働問題について

第2号議案 令和6年度 下半期の事業報告について

第3号議案 令和7年度 事業計画及び収支予算について

第4号議案 令和7年度 会費及び負担金について

第5号議案 令和7年度 役員報酬について

第6号議案 令和7年度 資金調達及び設備投資見込みについて

第7号議案 潜水手当に関する規程の制定について

第8号議案 給与規程の一部改定について

第9号議案 時間単位の年次有給制度の導入について

第10号議案 就業規則の一部改定について

第11号議案 太陽光パネルの設置に関する件について

報告事項 新しい公益法人制度について

第12号議案 その他協議事項について

可否の別

第9号議案は継続審議。

第10号議案は第9号議案の可決を前提とする内容であったため、審議を見送った。 その他の議案は原案どおり承認可決。

令和6年度 事業実績

1 基本方針

光・熊毛地区の「つくり育てる漁業」の拠点施設として、重要水産動物の中間育成、放流等、栽培漁業の推進及びこれに関連する事業を行い、水産資源の維持拡大及び地域漁業の発展に寄与するため、山口県及び(公社)山口県栽培漁業公社と連携して事業を実施する。

中間育成放流事業(公益目的事業)では、収益事業収益、基本財産の運用収益、会費及び負担 金、補助金等により実施しているが、運用収益の減少による厳しい財政状況の中、見直しを図りな がら、有益な放流を行っていく。

クルマエビ養殖事業(収益事業)では、協会運営の安定化を図るため、中間育成終了後の施設の 遊休期間を利用しクルマエビ養殖事業を行い、販売収益を中間育成放流事業費に充てる。

2 事業実績

(1) 中間育成放流事業(公益目的事業)

光分場で中間育成していたクロアワビ種苗が、夏季の高水温による衰弱の影響で筋萎縮症に感染した。筋萎縮症は感染力が非常に強く、発症個体の放流は天然海域への感染拡大につながるおそれがあることから、山口県水産研究センターの見解に基づき、該当種苗の殺処分を実施した。その後、直接放流用のアワビ種苗を確保し、予定どおり放流を行ったが、計画数量には届かず未達となった。

これを受け、来期以降のクロアワビ種苗の中間育成については、防疫体制の強化が求められることから、現行設備では継続が困難と判断し中止とし、他種の種苗育成に取り組む方針とした。

また、新たな取組として、アカガイ種苗の直接放流を初めて実施した。詳細は、表-1 (P9)、表-2 (P10)、表-3 (P11)、表-4 (P12)に示す。

(2) クルマエビ養殖事業(収益事業)

	生産販売量(kg)	平均販売単価(円)/kg	販売収益(円)
数値目標	12,000	6,660	80, 000, 000
実績	11, 864. 68	7, 536	89, 420, 048

クルマエビの生産販売量は目標にはわずかに届かなかったものの、贈答用販売単価の引き上げや 市場価格の上昇により、販売収益は目標を上回り、過去最高額を記録した。

飼育面では、11月の海水温の低下が遅れた影響で給餌期間が長期化し、12月の出荷を前に脱皮後の回復が不十分な個体が増加。そのため、殻のやわらかい活き出荷が困難な個体が冷凍加工に回った結果、冷凍品の在庫が増加した。

販売面では、贈答用出荷量は前年並みで推移したが、単価の引き上げにより収益増に貢献した。 市場出荷については、販売量・収益ともに前年を上回った。一方で、市場価格は需要と供給に左右 されやすく、収益の安定化には課題が残る。

また、地域イベントへの出店や広報活動にも積極的に取り組み、事業の認知度向上と消費拡大を 図った。生産販売量及び販売収益の推移については、グラフ1 (P13)に示す。

公益目的事業 中間育成放流事業実施状況(事業全体)

表-1

放	流計画			実 績										
	全 長	尾 数	飼 育	飼 育	開頻	台時	飼 育	終了	了時	達成	漁協支店別の	配布尾数		
魚 種		- -	I.6. ⇒n.		全 長	尾 数	終了日	全 長	尾 数	%				
	mm	千尾	施 設	開始日	mm	千尾	(放流日)	mm	千尾	/0	または放流場	別(十尾)		
アイナメ	50	20. 5	下松市栽培	直接放流			4月22日	70	10. 25	100	上関支店	3.625		
直接放流			漁業センタ				4月23日	70	10. 25		室津支店	3.625		
			<u> </u>						(20.5)		四代支店	3.625		
											祝島支店	3.625		
											光支店	3		
											田布施支店	1.5		
											平生町支店	1.5		
アカウニ	10	10	福岡県	直接放流			4月26日	10	10	100	平生町支店	10		
直接放流														
ヒラメ	70	80	上関本場	4月17日	40.6	100	5月23日	70. 3	58. 9	143. 4	上関支店	14. 725		
中間育成			100t 水槽				5月24日	70. 3	55.8		室津支店	11. 45		
									(114. 7)		四代支店	11.725		
											祝島支店	11. 45		
											光支店	29. 45		
											田布施支店	11. 45		
											平生町支店	21. 45		

表-2

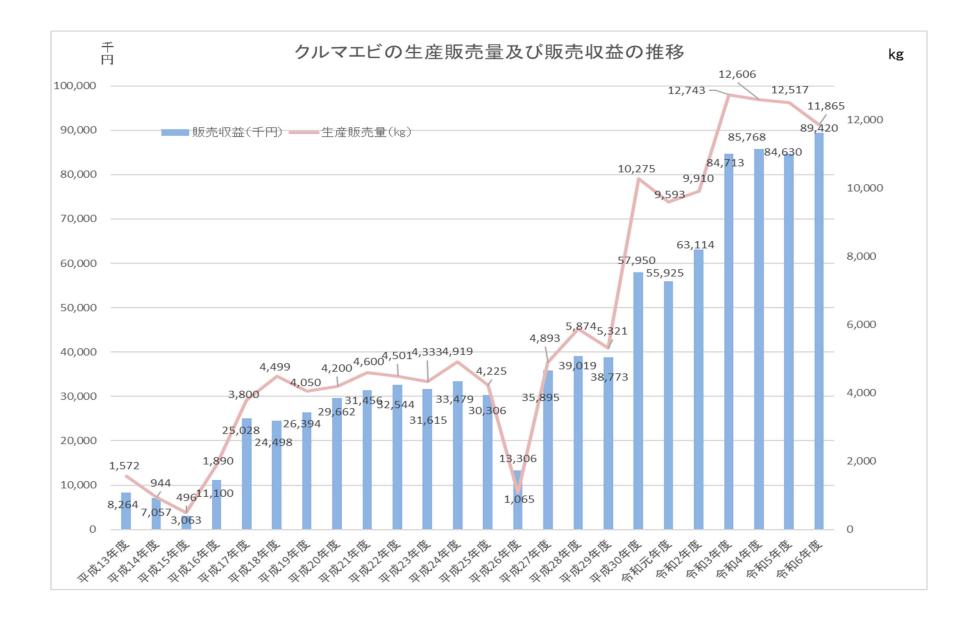
放	(流計画	Ī										
	全 長	尾 数	飼 育	飼育	開好	台時	飼 育	終了	時	達成	漁協支店別の配布	ī尾数
魚 種					全 長	尾 数	終了日	全 長	尾 数	%		
	mm	千尾	施設	開始日	mm	千尾	(放流日)	mm	千尾	/0	または放流場所(十尾)
アサリ	5	64	山口県栽培	5月23日	5	50		田布施支店及	及び光支店		田布施支店	50
中間育成			漁業公社	6月18日	5	14		にて中間育原	 中		光支店	14
						(64)						
									T			
ガザミ	10	238	山口県栽培				6月27日	15	238	100	光市島田川河口	238
直接放流			漁業公社									
トラフグ	70	57. 6	上関本場	5月29日	34. 3	36	7月1日	70.7	65. 65	114	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	園浜
中間育成			100t 水槽	5月30日	34. 3	36						2.825
						(72)					平生町百濟部神社	
											3	2. 825

表-3

放	流 計 画	Ī	実 績									
	全 長	尾 数	飼 育	飼 育	開頻	台時	飼 育	終了	時	達成	漁協支店別の	配布尾数
魚 種					全 長	尾 数	終了日	全 長	尾 数	%		
	mm	千尾	施 設	開始日	mm	千尾	(放流日)	mm	千尾	/0	または放流場	計(千尾)
マダイ	60	120	上関本場	6月13日	36. 1	150	7月4日	70	129. 5	123. 3	上関本場	129. 5
中間育成			100t 水槽				7月12日	75	18.5		祝島支店	18. 5
クルマ	60	455	上関本場	6月3日	15. 5	650	7月8日	65	183	116.7	光支店	183
エビ			S池				7月9日	65	162		田布施支店	196
中間育成							7月11日	68	116		平生町支店	152
							7月18日	80	36			
							7月30日	85	34			
									(531)			
キジハタ	70	49. 2	上関本場	9月5日	52. 2	30.75	9月27日	75	31	126	上関支店	11.5
中間育成			100t 水槽	9月11日	48.9	30.75	10月2日	70	31		室津支店	11.5
						(61.5)			(62)		四代支店	11.5
											祝島支店	11.5
											光支店	8
											田布施支店	4
											平生町支店	4

表-4

放 流 計 画			実 績									
	全 長	尾 数	飼 育	飼 育	開 始 時		飼 育	終了時		達 成	漁協支店別の配布尾数	
魚 種					全 長	尾 数	終了日	全 長	尾 数	%		
	mm	千尾	施設	開始日	mm	千尾	(放流日)	mm	千尾	/0	または放流場所	竹(千尾)
クロ	33	30	光分場	6月20日	14. 3	37.5	11月28日			41. 5	上関支店	2. 11
アワビ							筋萎縮症				室津支店	2. 11
中間育成							発症によ				四代支店	2. 11
							り殺処分				祝島支店	2. 11
											光支店	2
直接放流							3月24日	30	12. 44		田布施支店	1
補填分							補填分				平生町支店	1
アカアマ	70	9	山口県栽培	直接放流			1月27日	73	4. 5	100	光市室積漁港	4. 5
ダイ			漁業公社				1月28日	73	4. 5		上関本場	4. 5
直接放流												
アカガイ	25	30	下松市栽培	直接放流			3月19日	22	37. 5	125	光支店	37. 5
直接放流			漁業センター									



(3) 研修・視察・見学等の実施状況

月日	場所	活動タイトル・団体名	人数
令和6年	上関本場	○社会科見学	
5月21日		・上関町立上関小学校3年生	7
		・引率	3
令和6年	上関本場	○社会科見学	
6月11日		・踊堂保育園	
		年長組14名年中組10名	2 8
		・引 率	6
令和6年	上関本場	○社会科見学	
8月20日		・上関放課後教室	2 8
		・引 率	2
令和6年	上関本場	○社会科見学	
9月19日		・周南市立福川小学校5年生	2 2
		・引 率	2
令和6年	上関本場	○見学	
10月25日		山口県柳井農林水産事務所企画振興	
		室主催上関車海老産地見学ツアー	3 0
令和6年	上関本場	○見学研修	
11月5日		・「令和6年度周東南ブロック行政相談	
		委員自主研修会」	1 3
令和6年	上関町総合文	○協会事業紹介	
11月29日	化センター	・「令和6年度熊毛郡小・中学校PTA	1 6
		連合会第3回母親代表委員会」	
令和7年	上関町立上関	○協会事業紹介	
1月15日	小学校	・5年生の総合的な学習における講義	8
		合 計	165

3 管理部門

- (1) 施設及び備品の維持保全管理
 - ①光・熊毛地区栽培漁業センター(上関本場)山口県施設 山口県と協会において、光・熊毛地区栽培漁業センターの管理委託契約を締結し、保全に努めた。
 - ②光市栽培漁業センター(光分場)光市施設 光市と協会において、光市栽培漁業センターの管理委託契約を毎年度更新 し、必要に応じて点検整備に努めた。

(2) 施設の管理運営体制

(名)

	光・熊毛地区栽培漁業センター	光市栽培漁業センター
事務局長	1	0
主任技師	1	0
技 師	1	1
事務員	1	0
臨時職員 (パート)	2	2
合 計	6	3

(令和7年3月31日現在)

(3)業務の管理運営体制

- ① 定款及び内部規程に基づき、適正かつ効率的な運営に努めた。
- ② 視察、研修に積極的に参加し、技師として資質向上に努めた。

(4) 公益社団法人の運営等に関する情報公開

① 定款に基づき、情報公開の対象書類はホームページ等を利用し公開した。

4 決算資料